



卒業生ダイアログ vol.15

**10年卒  
コミュニケーション学科  
6期生**

**鷺田 望さん**

仁愛大学卒業後、様々な職業を経て、2019年秋にゲストハウス「Hostel291」をオープン。オーナー業務のかたわら、“充電と生きる糧”である大好きな海外旅行も敢行。「2年目はイベントを開催したい」と意欲満々

勉強にサークル、バイト、旅行…  
いろんな経験をして  
自分の軸を見つける。

仁愛大学同窓会『世灯会』がお届けする「卒業生ダイアログ」。今回は、JR武生駅前のゲストハウス「Hostel291」のオーナーに、大学の思い出や今の思いをお聞きました。

— 鷺田さんが仁愛大学を選んだ理由は？

地元である越前市唯一の大学で、しかも(当時)新しい。コミュニケーション学科ならいろいろなことが学べるとして。

— コミュニケーションの解釈は広い。

そう！勉強も頑張りましたが、それ以外のことも楽しかったし、友達も増えた。印象深いのはダンス部や大学祭でのDJ。今の音楽活動にも繋がる良い経験でした。

— 大学の4年間、心身的な変化は？

大学生って子どもと大人の中間、微妙な位置で、常に“早く大人になりたい！”と思ってました。だから、いろんなバイトで社会勉強もしました。接客や販売、事務など、得ることは多く、大きかったですね。

— 海外旅行は、在学中から？

海外には興味があったものの、勉強とバイトで忙しくて。でも大学には留学制度などがあったので、活用すれば良かったと後悔しています。後輩の皆さん、大学の各種制度をどんどん活用しましょう！

— 卒業後の活動を教えてください。

着物問屋や工場、クリニックなどで働きながら、行きたい大陸を決めてお金を貯めては海外旅行へ。外を見ることで、あらためて日本、福井の良さを再発見できました。

— ゲストハウスをオープンしたきっかけは？

私自身、海外行くともっぱらゲストハウスで宿泊。地域ならではの濃い情報を得て、そこで知り合った人たちと食事をしたり遊んだり、それがとても面白かった。18歳の頃から、「いつか自分の店を持ちたい」と考えていたので、自分がゲストハウスをしようと思うようになりました。

— JR武生駅すぐ、旅行者には利便性も抜群。

鷺田さんが思う地元の良さとは？

「武生には何も無い」というネガティブ発言に対し、新しい風を吹かせたくて。武生(越前市)は日本の良さがわかる街だし、私自身が落ち着ける場所。ここを拠点に、多くの人とコミュニケーションを深めながら、自分を成長させていきたいですね。

— 後輩に伝えたいことは？

勉強以外のこと、例えば部活やバイト、旅行などもたくさん経験して、自分のことを知り、自分の軸を作ってほしい。それと、1つのことだけを信じず、とらわれず、視野を広げていってください。

— 鷺田さんの軸とは？

楽しいことだけをしていたい！ そのためには、どうすれば楽しくなるかを逆算して考え行動することかな(笑)。

現在もDJとして活躍中の鷺田さん。店内にはレコードのコレクションも飾られている



Hostel291の詳細はこちら



5期生卒業10周年パーティの様子が  
ホームページで公開中！

2019年12月1日(日)、ユアーズホテルフクイ(福井市)にて行われ、5期生の皆さんや在学当時の教職員の方々が参加されました。お子さん連れの方もいて、年々の流れの早さに驚くばかり。懐かしい話にも花が咲き、楽しいひと時を過ごしました。

『世灯会』ページに「いいね」👍を！

『世灯会』Facebookページをご覧ください！イベントや同窓生の今、そして現在の大学の情報などを日々更新しています。

www.facebook.com/jindai.dousoukai



〒915-8586 福井県越前市大手町3-1-1

仁愛大学同窓会「世灯会」事務局

E-mail dosokai@jindai.ac.jp www.jindai-dousoukai.jp/